

ベナンのSDGs に向けた進歩

マカリミ・アビソラ・アデチュブ 元駐日ベナン大使 2017年10月~2021年10月

REVEALING BENIN NEW MOMENTUM

概要

- 1. ベナンについて
- II. SDGs / 2030年のアジェンダ
- III. SDGsの実施:制度的枠組み、イニシアティブとパートナーシップ、 柱とターゲット
- IV. SDGsへの到達:全体的なパフォーマンス、SDGダッシュボードとトレンド、主要な結果
- V. 課題と教訓

1. ベナンについて (1)

COUNTRY SNAPSHOT



Population	• 12.2m (2020)
Pop. growth	• 2.9% (CAGR, 2017-2020)
Area	• 114,763 sq. km
Capital city	Porto Novo
Official language	• French
Main exports (% total exports, 2019)	Cotton (18%), Cashew nuts (2%)
Currency	CFA Franc (XOF) as a member of the WAEMU
Peg	 Fixed peg to the Euro (EUR 1 = XOF 655.957)
Nominal GDP	• €13.7bn (2020e) (XOF 9,009bn)
GDP per capita	• €1,116.4 (2020e) (XOF 732.3k)
Real GDP growth	• 6.9% (2019), 3.8% (2020e)
Inflation	• -0.9% (2019), 3.0% (2020e)
Institutions	Presidential democracy
President	Patrice Talon
Solicited sovereign	S&P: B+, Stable Outlook
credit ratings	Moody's: B1, Stable Outlook



I. ベナンについて (2)

RECENT DEVELOPMENTS AND ACHIEVEMENTS



Recent achievements



- Contained development of the Covid-19 in Benin thanks to a policy of targeted response to the pandemic, allowing to preserve the dynamism of the economy
- The authorities have also introduced a systematic and compulsory quarantine of all individuals entering Benin, as well as systematic testing at the end of the quarantine, and has adopted a contingency plan amounting to more than XOF 300 bn (€457m eq.) to face the pandemic
- Benin aims to vaccinate 60% of the population by December 2022, with a strategy focusing on oneshot vaccines



Covid-19

response

- Prior to Covid-19, GDP growth had accelerated significantly from 1.8% in 2015 to 6.9% in 2019
- The authorities Covid-19 response has allowed to maintain strong economic momentum
 - o **In 2020, Benin recorded real GDP growth rate of 3.8%,** among the highest GDP growth rates in Africa
 - The authorities expect Benin's GDP to grow by 6.0% in 2021



- Reforms designed to fight fraud and significantly increase the performance of tax collection authorities
 - Revenues (excl. grants) have increased by 53% between 2016 and 2020 despite the pandemic, driven by a rise in non-tax revenues by 86% (e.g. revenue from Treasury administration, from the Caisse Autonome d'Amortissement¹, etc.) and in tax revenues by 48%
- Sharp decrease in budget deficit from 5.9% of GDP in 2015 to 0.5% of GDP in 2019 (incl. grants)
- Due to Covid-19, the fiscal deficit widened to 4.7% in 2020, and should narrow to 2.9% by 2022



- Significant foreign exchange reserves at a WAEMU level³, covering 6.7 months of imports of goods and services at Q1 2021 (5.9 months at dec-2020, highlighting external resilience in the face of the pandemic)
- External position has continued to be supported by ample access to external financing sources, from multilateral, bilateral and commercial lenders
- Full reopening of the border with Nigeria since December 2020



Key achievements







Longest EURdenominated Eurobond in Sub-Saharan Africa, issued in Jan-2021 (31year final maturity)

July 2021 |

II. 持続可能な開発目標(1) 2030年までのアジェンダ

- □ グローバル目標としても知られる「持続可能な開発目標」 (SDGs)は、2030年までに貧困を終わらせ、地球を保護し、 すべての人々が平和と繁栄を享受することを確保するための 行動への普遍的な呼びかけとして、2015年にすべての国連加 盟国によって採用されました。
- □ SDGsは、17の相互依存する目標のセットです。各目標には、 インジケータで測定されるターゲットのリストがあります。目標 達成のための進捗を図るさまざまなツールが存在します。

Ⅲ. 持続可能な開発目標(2)

17目標!



世界を変えるための17の目標







































III. SDGs の実施 (1) ベナンの制度的枠組み

ビジョン手段	略称	期間	ターゲット		
政府の行動計画プログラム	PAG	2016 - 2021 2021 - 2026	SDGsに関連する多くの分野での大規模な投資: 農業, 観光, 文化, インフラ, デジタル経済と情報技術など。		
「誰もを置き去りにしない というイニシアチブ」	/	2018	SDGsと20プロジェクトにリンクされたプログラムを中心に構成されています。これらのプロジェクトは、政府の行動計画PAGによって確立され、SDGsにリンクされています。		
国家開発計画	PND	2018 – 2025	アグロビジネス、観光、サービスの発展に基づいて、2025年までに少なくとも10%の持続的で、洗練された、包括的な成長を達成します。 人材とインフラの改善に注力。		
持続可能な開発成長 プログラム	PC2D	2018 – 2021	経済競争力の向上、基本的な社会サービスへのアクセスの不平等の削減、地理的格差の是正、公務の管理の改善を目的として、PNDを短期的に実施。		
SDG債フレームワーク	SBF	2021	ベナン戦略的持続可能性の優先事項との一貫性 原価計算、支出、透明性、説明責任、持続可能な金融。		

III. SDGs の実施(2) 取り組みとパートナーシップ

主要な期間	取り組みとパートナーシップ
2016年から	- SDGsの実施に特化した機関アーキテクチャの開発 - 農業、観光、文化、インフラ、デジタル経済、情報技術などの分野への大規模な投資に対する 政府行動計画(2016-2021/2021-2026)の焦点
2017年	SDGsをテーマにステークホルダー会議/テーマ別グループトーク(政府、市民社会、民間セクター、技術および金融パートナー)。目標は:(i)最も差し迫ったSDGs目標を優先し、(ii)2030年までにSDGsを達成するためのコストを評価すること。
2018年	2018年10月、世界5カ国(ベナン、ルワンダ、インドネシア、グアテマラ、ベトナム)の中からベナンが選ばれ、SDGsの達成のために、国際通貨基金のイニシアチブの恩恵を受けることになりました。
2019年	12月6日:IMFワーキングペーパーWP/19/270の出版:サハラ以南のアフリカにおけるSDGs到達のための支出課題:ベナンとルワンダから学んだ教訓
2021年	7月12日:国連持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)とのパートナーシップを開始し、SDGsを達成するためのベナン政府の取り組みを監視、評価。 SDSNは大学、研究センター、知識機関のグローバルネットワーク。

III. SDGs の実施 (3) 柱とターゲット

柱	ターゲット	SDGs
人口 / 社会	 持続可能で生産的な農業の発展 飲料水・排水処理へのアクセス すべての人の健康を改善する 貧しい人々のためのまともな住宅 教育サービスの拡大と学生受入能力の拡大 	1 MO POVERTY INTERPRETATION 4 QUALITY EQUICATION 5 GENDER EQUILITY EQUILITY FOR AND SANITATION
繁栄/経済	 低炭素、信頼性、手頃な価格のエネルギーへのアクセス 国土全体の接続性とデジタルインクルージョン 若者、女性、農村起業家の雇用と金融包摂を支援する 	7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY 10 REDUCED INEQUALITIES AND COMMUNITIES AND COM
地球/環境	すべての人に対する生活環境と持続可能なインフラの整備湖沼・沿岸地域の保全、森林被覆の合理的な経済的開発、 砂漠化との闘い	14 LIFE ON LIND
平和 - パートナーシップ/ ガバナンス	・ 遺産・教育施設の促進・ エンターテイメントインフラの推進	16 PAIX, JUSTICE ET INSTITUTIONS EFFICACIS FOR THE GOALS

IV. SDGs到達におけるベナンの進歩 (1) 全体的なパフォーマンス

BENIN

Sub-Saharan Africa

OVERALL PERFORMANCE

COUNTRY RANKING

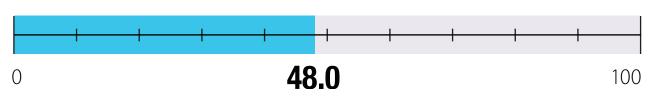
Benin

155/165

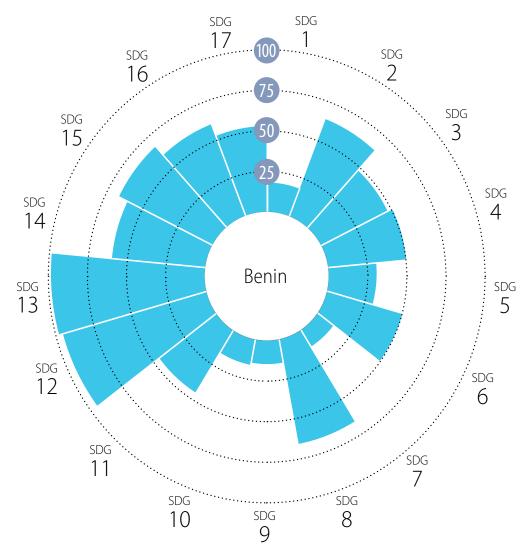
COUNTRY SCORE



STATISTICAL PERFORMANCE INDEX 0 (WORST) TO 100 (BEST)



AVERAGE PERFORMANCE BY SDG



IV. SDGs到達におけるベナンの進歩 (2) ダッシュボードとトレンド

SDG DASHBOARDS AND TRENDS





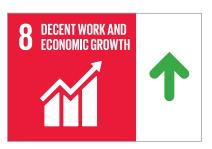


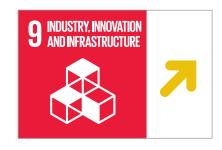






























Significant challenges

Challenges remain

SDG achieved

Information unavailable

Decreasing

→ Stagnating

Moderately improving

• On track or maintaining SDG achievement

Information unavailable

Notes: The full title of Goal 2 "Zero Hunger" is "End hunger, achieve food security and improved nutrition and promote sustainable agriculture". The full title of each SDG is available here: https://sustainabledevelopment.un.org/topics/sustainabledevelopmentgoals

IV. SDGs到達におけるベナンの進歩 (3) 主な結果(1)

- □ ベナンは、社会と環境の両方の問題に取り組んでSDGsを達成するための4つの柱を定義しました:人口、繁栄、地球と平和です。
- □ 主要な結果はこの4つの柱によって分析されます。

■ 柱1: 人口 / 社会

- ▶飲料水と廃水処理:飲料水へのアクセス率の改善:2016年の45%から2020年には70%へ。
 2023年までに100%達成を目指します。
- ▶すべての人のためのヘルス:健康インフラ(新しい近代的な病院や機器)を通じて強力で持続可能な医療システムを構築します。「ユニバーサル・ソーシャル・カバレッジを含む、人材資本強化保険(IRHC)」として知られる福祉プログラムの立ち上げ。
- ▶ 教育サービス:農業、変革、デジタル化における技術および職業訓練に焦点を当てます。

SDGs 到達におけるベナンの進歩 (4) 主要な結果 (2)

■ 柱 2: 繁栄/経済

- ▶ 電力・クリーンエネルギーへのアクセスの向上:2016年の0%から2020年には60%に。 2024年には100%を目指します。
- ▶ 強力なデジタル経済:経済成長と近代化の触媒としての情報通信技術と、インターネットへの普遍的で手頃な価格のアクセスを提供します。
- > 金融包摂:青少年、女性、起業家の金融サービスへのアクセスの向上。
 - 柱 3: 地球/環境
- > 気候変動対策を国家政策、戦略、計画に統合。

■ 柱4: 平和 - パートナーシップ/ガバナンス

ブードゥー教に特化した文化センターの建設と全国の史跡の再建。

V. 課題と教訓

- □利用可能な設定と制度的枠組み、政府のコミットメントにもかかわらず、ベナンはまだSDGs到達にはほど遠いところにいます。
- □教育、医療システム、電気、インフラ、水道、衛生などの主要分野では、多くの課題を考慮する必要があります。
- □課題の1つは支出に関連しています。追加支出はSDGsに到達するために重要です。
- □2021年7月15日、ベナンはアフリカの国の中で初のSDGs債の立ち上げに成功しました(SDG債5億ユーロ12.5年)。専門家達は、ベナンのSDGs債の発行は、アフリカの持続可能な金融/SDG金融の歴史の新しいページを開いたと考えています。SDGsの達成を加速させるだろうと期待されています。

便利なリンクと資料

- ☐ https://www.un.org
- ☐ https://sustainabledevelopment.un.org
- ☐ The Spending Challenge for Reaching the SDGs in Sub-Saharan Africa: Lessons learned from Benin and Rwanda, WP/19/270, IMF Working Paper
- ☐ SDG Bond Framework 2030 Agenda: July 2021



ご清聴ありがとうございました!